

特集

持続可能な香辛料調達を目指して

そして、スパイスとハーブ

S&B

第112期 中間期事業のご報告
2024年4月1日 - 2024年9月30日

エスビー食品株式会社

証券コード 2805

※写真はこしょうの実です。

持続可能な香辛料調達を目指して

エスビー食品グループでは、企業理念である「食卓に、自然としあわせを。」のもと、基幹原材料の「香辛料」、環境・生態系・人権などの国際的な課題を抱える「パーム油」「紙」を、持続可能な調達における重要原材料と捉え、中長期的な調達方針をコミットメントとして掲げ、活動しています。今回は、「持続可能な香辛料調達」に関する取組みや、活動に込めた想いをご紹介します。

持続可能な調達に関するコミットメント

エスビー食品グループは持続可能な原材料調達のために、以下のマイルストーンを設定しています。
コミットメントの実現を通じて、国際目標でもあるSDGs(持続可能な開発目標)に積極的に取り組みます。

詳しい情報はこちらからご覧いただけます



香辛料 Spice & Herb

主要香辛料※1について、2030年度を目標として安全・人権・環境・コンプライアンスに配慮した持続可能な調達を目指します。また、**フェアトレード・有機認証香辛料**の調達や契約栽培の拡大も引き続き進めていきます。

※1…主要香辛料:こしょう・唐辛子・マスタード・パセリ・ローレル・オレガノ・わさび・ターメリック・コリアンダー・クミン



パーム油 Palm Oil

エスビー食品グループの全製品に使用しているパーム油を2023年度中に100%RSPO認証油に切り替え※2、今後もこの取組みを継続するとともに、2030年度を目標として産地、サプライヤーとの連携を通じて、持続可能な調達実現のためのエンゲージメントの構築※3を目指します。

※2…2023年度:100%RSPO認証に切り替え完了(マスバランスとブックアンドクレームの組み合わせにより)

※3…定期的な現地調査、サプライヤーを通じた農園や現地工場との連携、および小規模農家支援、苦情処理手順の構築



紙 Paper

エスビー食品グループのカレーなどのルウ製品、レトルトおよびチューブ入り香辛料のパッケージ※4に使用している紙について、2023年度中のFSC認証紙への切り替えを完了しました。以降、対象製品を瓶入り香辛料のラベルや紙を使用している製品の袋等にも拡大し、2030年度までにエスビー食品グループの製品パッケージに使用する紙を100%FSC認証紙に切り替えることを目指します。

※4…紙器(個装箱)

フェアトレード・有機認証香辛料の取組み

フェアトレード



エスビー食品は、輸入者・製造者の立場からスパイスやハーブの生産者の持続可能な生活を支える活動の一環として、国際フェアトレード認証を取得しています。国際フェアトレード基準では、生産者の持続可能な生活が守られる取引価格の支払いに加え、地域の社会開発のための資金としてフェアトレード・プレミアム(奨励金)の支払いが義務付けられています。プレミアムは農機具の購入や、農業スキル向上のためのトレーニング、地域活性のための設備の充実などに使用され、産地の生活向上に役立てられています。

「フェアトレード」とは？

開発途上国の原料や製品を適正な価格で継続的に購入することにより、開発途上国の生産者・労働者の生活改善と自立を促し、経済格差をなくす「貿易の仕組み」のことです。

有機認証香辛料

エスビー食品は、有機栽培された原料を使用した「ORGANIC SPICE」シリーズ全品で有機JAS認証を取得しています。有機栽培を推進するお取引先さまとの信頼関係に基づいた調達を継続して行うことにより、持続可能な産地の保全に貢献します。



「ORGANIC SPICE」シリーズ

2005年に「有機スパイス」として発売して以来、有機JAS認証を受けたスパイス&ハーブのみでラインアップしたシリーズです。2024年9月にはラインアップを66品目にはラインアップを66品目に、そのうちフェアトレード認証商品を29品目に拡充し、リフレッシュいたしました。



ブランドサイト オープン

「ORGANIC SPICE」のブランドサイトがオープンしました！
人気商品のご紹介や、スパイス調達担当者へのインタビュー
など、さまざまなコンテンツを掲載しています。

こちらから
ご覧いただけます



株主の皆さまへ

平素は格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。

当社第112期中間期(当中間連結会計期間:2024年4月1日~2024年9月30日)における国内経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善が進むなど、緩やかな回復基調で推移したものの、不安定な国際情勢や金融資本市場の変動等の影響などから、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなかで、当社および連結子会社(以下、「当社グループ」といいます。)は、企業理念・ビジョンのもと、2023年4月より開始いたしました第3次中期経営計画に基づき、「地の恵み スパイス&ハーブ」を核とした事業活動を推進するとともに、持続可能な企業と社会の実現を目指し、社会課題の解決に向けた活動に全社一体となって取り組んでまいりました。

当中間連結会計期間では、中期経営計画に掲げるパウダーウ製品をはじめとする高付加価値製品の販売強化や海外事業の強化などに努めてまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は、食料品事業において、スパイス&ハーブグループや香辛調味料グループなどが順調に推移いたしましたが、2024年3月に調理済食品事業を譲渡いたしました影響から、前年同期比減となりました。利益面では、原材

料価格の上昇が続いておりますものの、国内および海外ともに売上高が増加いたしましたことに加え、前期に実施いたしました価格改定の影響もありましたことから、前年同期比増となりました。

また、「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」に掲げているIR強化に関しまして、ステークホルダーの皆さまとの対話の充実を目的とし、5月に個人投資家向け会社説明会を、9月には「スパイス展示館」見学会をそれぞれ開催いたしました。今後も、海外売上高比率40%超に向けた取組みを中心とした事業戦略、株主還元強化を中心とした財務戦略、そしてそれら戦略を適切に開示するIR強化を推進してまいります。

なお、当社は6月に監査役会設置会社から監査等委員会設置会社へ移行いたしました。これにより、重要な業務執行の決定権限を取締役会から取締役へ委任し、意思決定・業務執行のさらなる迅速化を図るとともに、取締役会の監督機能の強化等によりコーポレート・ガバナンスを充実させ、さらにグローバルな企業価値向

上に努めてまいります。

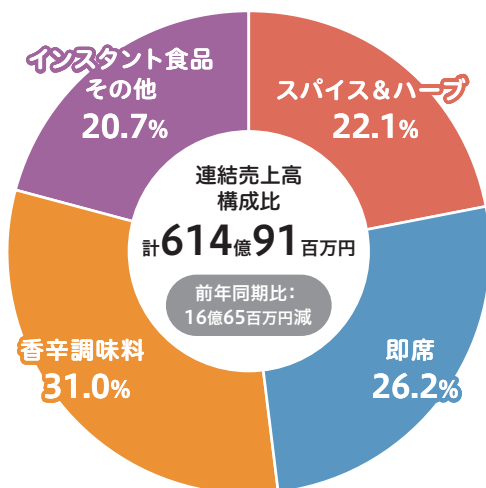
このように私たちは、企業理念「食卓に、自然としあわせを。」のもと、当社グループが目指す「おいしく、健やかで、明るい未来」をカタチにするため、日々活動しております。今後も、当社グループが目指す未来に向け、より一層の社会的価値と経済的価値を創出することで持続的な成長を果たしてまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後ともご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長
池村和也



事業別概況



スパイス&ハーブ

売上高:175億57百万円

前年同期比:14億50百万円増

「SPICE & HERB」シリーズをはじめとする洋風スパイスが伸びたこととともに、唐辛子やカレー粉も順調に推移いたしました。



即席

売上高:207億76百万円

前年同期比:11億71百万円増

主力ブランドの「ゴールデンカレー」が国内および海外において伸びたこととともに、「ドライキーマカレー」などのパウダールウ製品も順調に推移いたしました。



香辛調味料

売上高:245億43百万円

前年同期比:18億7百万円増

お徳用タイプなどのチューブ製品が伸びたこととともに、「李錦記」ブランド製品も順調に推移いたしました。



インスタント食品その他

売上高:164億33百万円

前年同期比:5億23百万円増

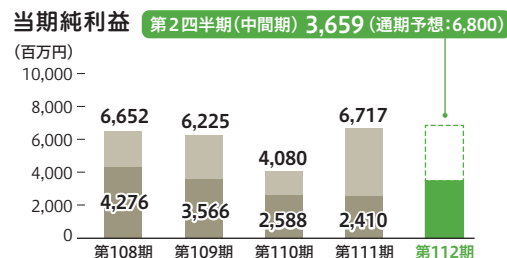
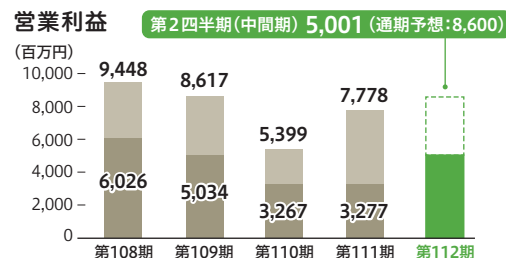
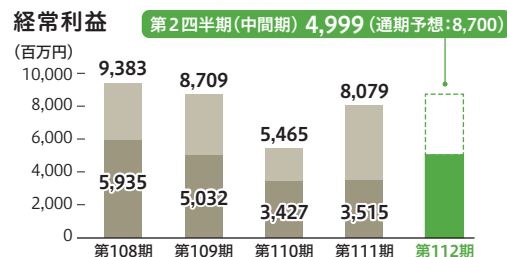
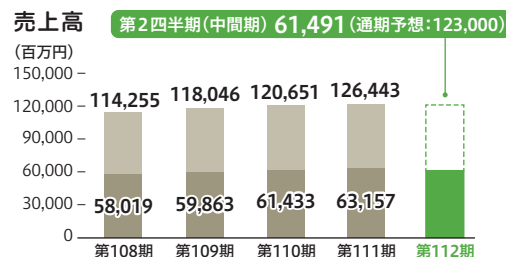
パスタソースが減少したものの、家庭用製品を中心にレトルトカレーが順調に推移いたしました。



※2024年3月に調理済食品事業を譲渡いたしました。 ※各製品区分別の売上高は出荷ベースのため、その合計は売上高と一致いたしません。

業績の推移(連結)

■ 通期 ■ 第2四半期 □ 第112期通期予想 ■ 第112期第2四半期(中間期)



株式や業績に関する
IR情報は
当社ホームページで
ご覧いただけます。

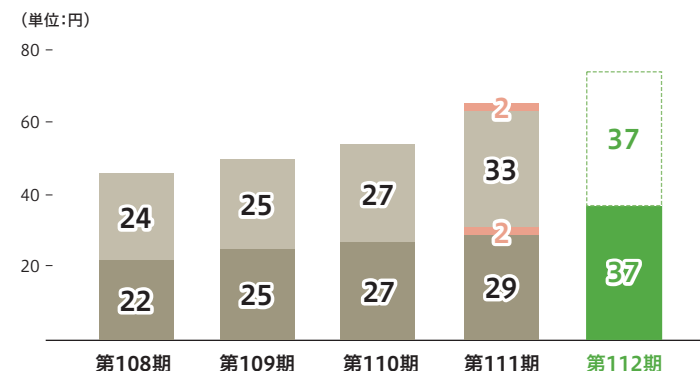


<https://www.sbf foods.co.jp/company/ir/>

配当

当社では、今後の事業展開に向けた投資のための内部留保を図りつつ、業績に裏付けられた成果を、安定的な配当として維持、継続することを基本方針としております。第112期の年間配当額は1株当たり74円を予定しております。

一株当たりの年間配当金 ■ 中間 ■ 期末 □ 期末予想 ■ 記念配当





サステナビリティ

山梨県道志村で「わさび田」の復興と
沢わさび栽培試験を開始

「わさび」は古くより日本の代表的なスパイスとして知られており、当社は70年以上わさび製品を製造・販売してまいりました。しかしながら、近年国内の「わさび田」は減少しており、伝統的な食文化の継承が途絶えてしまうことが危惧されております。そのようななか、当社は山梨県道志村で放置されていた「わさび田」の復興と、そこでの沢わさびの栽培試験を開始いたしました。「わさび田」に関する技術・知見をもった人財の育成や、生産現場の課題抽出・解決への取組みを通じて、国内の持続的なわさび生産に貢献してまいります。



情報発信 「S&B杯 ちびっ子健康マラソン大会」今年で開催40周年を迎える

「S&B杯 ちびっ子健康マラソン大会」は、食とスポーツを通じて心身ともに健康な子ども達を育成することを目的に、1984年にスタートし、今年で40周年を迎えました。第一回大会は高知県で開催され、その後全国40ヶ所以上で継続的に開催されてきました。これまでに累計156万人以上の子ども達が完走しております。

また、特設サイトでは、大会情報やマラソンの基礎だけでなく、カラダと気持ちを育てるカレーレシピなども紹介しております。今後も、食とスポーツを通じて、次代を担う子ども達の健康をサポートする活動を続けてまいります。



詳しい情報はこちらの
特設サイトでご覧いただけます。
<https://www.sbfoods.co.jp/marathon/>

イベント報告 「スパイス展示館」見学会開催

本年9月28日(土)に当社板橋スパイスセンターにて、株主さまを対象とした「スパイス展示館」見学会を開催いたしました。多くの応募の中から当選された株主さまにお越しいただき、通常は従業員限定公開の当社スパイス展示館の見学と、オリジナルカレー粉づくりを体験していただきました。見学会は和やかな雰囲気で行われ、「エスビー食品の商品に親しみが湧いた」「楽しかった」「あと1時間くらい見たかった」等の感想をいただきました。

今後も、株主さまとのコミュニケーションの充実を図るよう活動を進めてまいります。

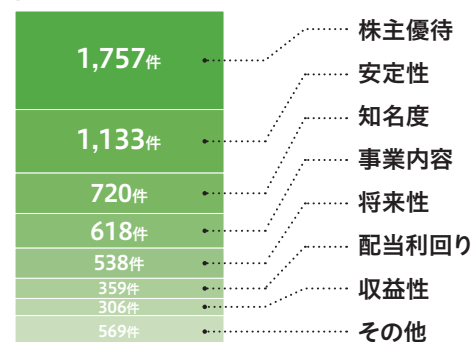


株主アンケート結果

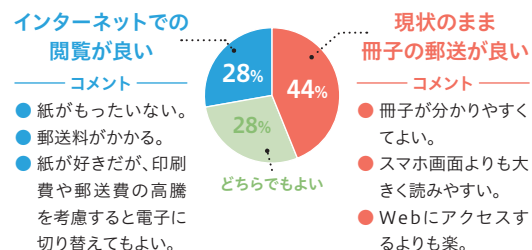
アンケート回答者:2,330名(アンケート対象者:12,606名)

本年6月に実施した「株主アンケート」でいただいたご回答や、貴重なご意見をご紹介します。ご協力いただき、心からお礼申し上げます。

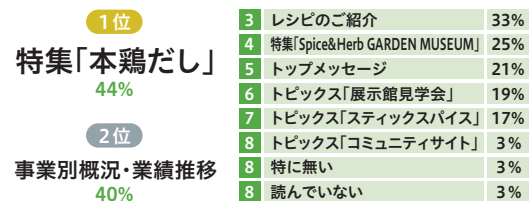
当社の株式を購入された理由(回答は3つまで)



「事業のご報告」の発行方法について(回答は1つ)



前回の「事業のご報告」で興味を持ったページ(回答は3つまで)



会社情報 (2024年9月30日現在)

会社概要

商号	エスビー食品株式会社
本社所在地	東京都中央区日本橋兜町18番6号
設立年月日	1940年4月5日(創業1923年)
資本金	1,744百万円
従業員数	1,557名

主要な事業内容

スパイス&ハーブ(カレー粉、コショウ、洋風スパイス、シーズニングスパイスなど)、即席(ゴールデンカレー、フォン・ド・ボー ディナーカレー、とろけるカレー、濃いシチューなど)、香辛調味料(本生 本わさび、おろし生しょうが、中華など)、インスタント食品その他(おでんの素、レトルトカレー、パスタソースなど)の製造販売

役員

代表取締役社長	池村 和也	執行役員	大久 陽子
常務取締役	田口 裕司	執行役員	金子 功
常務取締役	小島 和彦	執行役員	杉田 雅彦
取締役	加治 正人	執行役員	渡邊 泰一郎
取締役上席執行役員	横井 実	執行役員	三浦 兼仁
取締役執行役員	山崎 崇弘	執行役員	中川 栄治
社外取締役	大嶽 佐由美	執行役員	河合 葉子
社外取締役	瀧野 敏子	執行役員	梅澤 一秀
取締役常勤監査等委員	西邨 正敏	執行役員	細谷 卓哉
社外取締役監査等委員	葛山 康典	執行役員	日置 雅彦
社外取締役監査等委員	松家 元		
社外取締役監査等委員	鵜高 利行		

株式の状況

発行可能株式総数	35,200,000株	単元株式数	100株
発行済株式の総数	13,622,234株	株主数	13,288名

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
山崎兄弟会	1,200	9.93
株式会社三菱UFJ銀行	542	4.49
農林中央金庫	542	4.49
株式会社きらぼし銀行	489	4.05
セコム損害保険株式会社	352	2.92
大日本印刷株式会社	344	2.85
日本生命保険相互会社	325	2.70
第一生命保険株式会社	248	2.06
株式会社千葉銀行	220	1.82
株式会社常陽銀行	220	1.82

(注)自己株式1,538千株を保有しておりますが、左記大株主からは除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

詳しい会社情報は
こちらからご覧いただけます。



<https://www.sbfoods.co.jp>



レシピのご紹介

カレーポテトサラダ

コッペパンや食パンに挟んでも美味しい!

材料(4人分)

じゃがいも 中3個(450g)
 ロースハム 2枚
 きゅうり 1/2本
 ホールコーンの缶詰 20g

S&B ドライキーマカレー 1袋(2皿分)
 牛乳 大さじ3
 マヨネーズ 大さじ6
 ゆで卵 1個(お好みで)
 レタス 適量(お好みで)



こちらの商品を使用しています!

作り方

- ① じゃがいもはよく洗い、水でさっと濡らしてラップで全体を包み、電子レンジ600Wで7～8分加熱します。キッチンペーパーで包み火傷に注意しながら皮をむきます。
- ② ボウルに①、S&B ドライキーマカレー、牛乳を入れて、じゃがいもが熱いうちにフォークなどでつぶしながら全体をよく混ぜ、粗熱を取ります。
- ③ きゅうりは薄い輪切り、ロースハムは2cm長さの細切りにします。
- ④ ②にマヨネーズを混ぜてなじんだら、③とホールコーンを加えてさらに混ぜます。
- ⑤ 器に④を盛り、お好みで食べやすく切ったゆで卵、レタスを添えます。

memo

S&B ドライキーマカレーはじゃがいもが熱いうちに混ぜ、溶かしてください。

調理時間
20分

エネルギー
299kcal

食塩相当量
1.6g

このレシピは
こちらから



その他レシピに関しては、こちらからご覧いただけます。
<https://www.sbfoods.co.jp/recipe/>

株主メモ

当社の株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関である日本証券代行株式会社は、三井住友信託銀行株式会社と2025年1月1日をもって合併いたします。これに伴い、同日以降、当社の株主名簿管理人および特別口座の管理機関は次のとおり変更となります。なお、2025年1月1日から5日までは、三井住友信託銀行の休業日につき、実際のお取扱いとは2025年1月6日(月)からとなります。

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで			
定時株主総会	6月			
定時株主総会 期末配当金基準日	3月31日(中間配当金は9月30日)			
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	～2024年 12月31日	日本証券代行株式会社	2025年 1月1日～	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	～2024年 12月31日	東京都中央区日本橋茅場町 一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店	2025年 1月1日～	東京都千代田区丸の内 一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
公告方法	電子公告 URL https://www.sbfoods.co.jp/ なお、やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。			

各種手続き	証券口座にて株式を管理されている株主さま	特別口座に株式を所有されている株主さま
住所変更	口座のある証券会社にお問い合わせください。	〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 0120-707-843 URL https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
単元未満株式の買取・買増請求		
配当金受取方法振込先の指定等		
郵便物送付先		
電話照会先		
未払配当金の受取	上記、株主名簿管理人までお問い合わせください。	

株主優待

株主の皆さまの日頃のご支援に感謝するとともに、当社の事業内容をより一層ご理解いただけるよう、株主優待制度を実施しております。毎年3月31日と9月30日現在の株主名簿に記載または記録された1単元以上所有の株主の皆さまに、当社製品の詰め合わせを贈呈しております。

2024年11月送付製品



1,000円相当の当社製品



2,000円相当の当社製品

継続保有期間	3年未満	3年以上
優待内容	1,000円相当の当社製品	2,000円相当の当社製品

中間配当金お支払いについてのご案内

第112期中間配当金は、次のいずれかの方法により2024年12月2日からお支払いいたしますので、ご確認くださいませようお願いします。

中間配当金領収証により お受け取りの株主さま

お近くのゆうちょ銀行または郵便局で払渡期間内(2024年12月2日から2024年12月30日まで)、にお忘れなくお受け取りください。

振込先を ご指定の株主さま

「配当金計算書」および「お振込先について」を同封しています。

株式数比例配分方式を ご指定の株主さま

「配当金計算書」および「配当金のお受け取り方法について」を同封しています。

エスビー食品レポート 統合報告書2024

エスビー食品グループのビジョン(目指す姿)の実現に向けた取組みを、価値創造プロセスとともに、ESG(環境・社会・ガバナンス)の視点からご報告しています。

エスビー食品レポート統合報告書は
こちらからご覧いただけます。

<https://www.sbfoods.co.jp/company/sustainability/report/>

